

### 圧延突起付き鋼管

圧延突起付き鋼管は、スパイラル条の突起を持ちコンクリートや地盤改良体などの付着強度が優れているため、鋼管とコンクリートの合成構造や地盤改良体の芯材として活用できます。

### 特長

- 1) コンクリートや地盤改良体との付着強度が大です。
- 2) 圧延突起付き鋼管を用いた鋼管コンクリート構造体や地盤改良との合成体は他の構造部材に比べてより高い曲げ抵抗、変形抵抗、靱性を期待することができます。
- 3) 鋼管およびコンクリート単体として設計する場合に比べて経済的に優れた設計ができます。
- 4) 圧延突起付き鋼管はTB杭（耐震場所打ち杭）、ガンテツパイル®（鋼管ソイルセメント杭）などに適用できます。

### 材質・規格

#### 製品仕様・製造方法

##### (1) 製品仕様

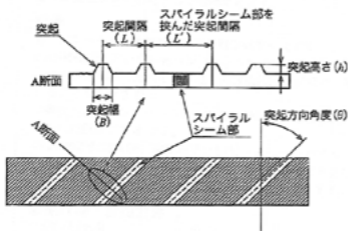
表1 圧延突起付き鋼管の製品仕様

規格	SKK400, SKK490
外径	700mm~2500mm
板厚	9mm~22mm

(外径により事前協議を要する場合があります)

表2 突起仕様

項目	許容差
突起高さ (h)	2.5mm以上
突起幅 (B)	4mm以上、20mm以下
突起間隔 (L)	30mm以上、40mm以下。 ただし、スパイラルシーム溶接部を挟んだ突起間隔 (L') については、230mm以下とする。
突起方向角度 (θ)	40度以下



**ご注意とお願い**

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

## (2) 製造方法

圧延突起付き鋼管は、片面に線条突起がつくよう圧延したコイルを基にスパイラル造管して製造します（図1参照）。突起は外面、内面いずれの側でもスパイラル造管できますので、用途に応じて御指定下さい。図2に突起が外面となる造管した場合を示します。

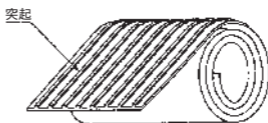


図1 圧延突起付き素管に用いる鋼帯

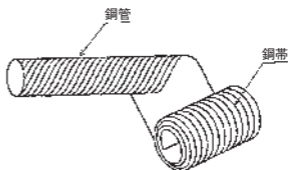


図2 素管の成形（外面突起の例）

## 用途

主要な用途は基礎杭、土留杭、コンクリート充填鋼管

柱などですが、この他にもその特長を生かしたきわめて広い用途をもっています。建築基礎杭として圧延突起付き鋼管を用いた工法は「SKTB場所打鋼管コンクリート杭」として日本建築センターより評定を取得しております。

(BCJ-F478)

### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

### 製造範囲

#### 内面圧延突起付き鋼管

外径 (mm)	板厚 (mm)																					
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22					
700				●	●	●	●	●	●	●	●	○										
800				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	※	※					
900				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	※	※				
1000				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○					
1100				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1200				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1300				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1400				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1500				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1600				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1700				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1800				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1900					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2000					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2100						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2200							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2300								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2400									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2500										●	●	●	●	●	●	●	●	●				

●印：400N/mm<sup>2</sup>鋼、490N/mm<sup>2</sup>鋼 製造可能 ○印：400N/mm<sup>2</sup>鋼 製造可能

※印：事前協議範囲

上記サイズ以外を御要望の場合は別途お問い合わせください

#### 外面圧延突起付き鋼管

外径 (mm)	板厚 (mm)																					
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22					
700				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
800				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
900				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1000				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○				
1100				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1200				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1300				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1400				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1500				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1600				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1700				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1800				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1900					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2000					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2100						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2200							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2300								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2400									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2500										●	●	●	●	●	●	●	●	●				

●印：400N/mm<sup>2</sup>鋼、490N/mm<sup>2</sup>鋼 製造可能 ○印：400N/mm<sup>2</sup>鋼 製造可能

※印：事前協議範囲

上記サイズ以外を御要望の場合は別途お問い合わせください

#### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。